

☆返済不要奨学金付きプログラム☆

「地域イノベーション創出プログラム（インテンシブコース）」

募 集 要 項

マレーシア・クアランパールにあるマラヤ大学において実施する **夏季短期留学** とベトナムでの企業訪問などを行う **ABP 海外研修 I** をベースとし、事前事後研修を含んだ「地域イノベーション創出プログラム（インテンシブコース）」の参加者を募集します。参加者には、日本学生支援機構（JASSO）奨学金又は未来創成基金（静岡大学）を支給します。（上限人数・要件あり）

1 プログラムの概要

このプログラムでは、多様な考え方や視点を受容しながらグループとして一つの解決策を探る力、その成果を地域に還元する力等をもった人材の育成を目指します。

プログラムは、事前・事後研修および、海外留学（マラヤ大学での夏季短期留学と、ベトナムでの企業訪問や学生交流）で構成されます。留学先では、実践的な学びを通して、異なる文化的背景を持つ人々がともに暮らし・仕事をする意義、国際社会のなかで日本が置かれている状況や課題などを学びます。そして、留学を通して広がった視野をもとに、事前に与えられた地域課題（共生社会の実現）に対する議論を深め、斬新な視点からグループごとに解決提案を作り上げて発表します。

2 プログラム内容・スケジュール

【1】 留学前教育 ※日程はすべて木曜日（全学教育科目「グローバル探求演習Ⅰ」前期集中・1単位）

授業回	授業内容	開講日時	
		静岡キャンパス	浜松キャンパス
第1回	ガイダンス、活動計画発表 課題解決の理論	6/5：5・6時限	6/5：5・6時限
第2回	ガイダンス、活動計画発表 課題解決の理論	6/5：7・8時限	6/5：7・8時限
第3回	地域課題テーマの提示：国際交流協会	6/12：5・6時限	6/12：5・6時限
第4回	課題解決の実践①：企業	6/19：7・8時限	6/19：7・8時限
第5回	地域課題テーマの事前調査 （グループワーク）	6/26：5・6時限	6/26：5・6時限
第6回	課題解決の実践②：企業（浜松）／プレゼン内容の検討 （グループワーク）（静岡）	6/27：7・8時限	6/27：7・8時限
第7回	課題解決の実践②：企業（静岡）	7/3：5・6時限	7/3：5・6時限

	岡) / プレゼン内容の検討 (グループワーク) (浜松)		
第 8 回	事前調査結果のプレゼン (グループワーク)	7/3 : 7・8 時限	7/3 : 7・8 時限

【2】 **海外留学**：マラヤ大学における語学研修（全学教育科目「英語海外研修 A」または「英語海外研修 B」のうち未履修の1科目2単位）

8月17日（日）～9月6日（土）の20日間

- ・マラヤ大学における集中的英語研修
- ・ホテル滞在
- ・ホームステイ、フィールドワーク、文化研修など
- ・Buddy 学生との交流

【3】 海外留学：現地実践活動（全学教育科目「ABP 海外研修 I」の現地研修部分）

9月6日（土）～9月14日（日）の9日間

- ・現地企業への訪問
- ・地域文化の体験（協定校との交流を含む）

【4】 留学後教育 ※日程はすべて木曜日（全学教育科目「グローバル探求演習 II」後期集中・1単位）
日程は決まり次第お伝えします。

3 募集人員：数名程度

4 支援額：**90,000円（返済不要）**

日本学生支援機構（JASSO）奨学金及び未来創成基金奨学金

5 奨学金支給要件

- ① このプログラム（上記【1】～【4】）の全ての日程に参加できること。
- ② 前年度成績評価係数 2.3以上（JASSO 基準） *
- ③ 経済的理由により参加が困難な者（日本学生支援機構の第2種奨学金在学採用の家計基準内の学生を原則優先とする）

*成績評価係数の算出方法

秀・優＝3、良＝2、可＝1、不可＝0を評価ポイントとして、以下の計算式により算出する。

（「評価ポイント3の単位数」×3）＋（「評価ポイント2の単位数」×2）＋（「評価ポイント1の単位数」×1）＋（「評価ポイント0の単位数」×0）を総単位数で割る

6 単位について

全学教育科目『ABP 海外研修 I』の事前・事後研修を受講すれば、さらに『ABP 海外研修 I』の2単位を取得可能（**最大、合計6単位となります**）。詳細は『ABP 海外研修 I』の募集要項を参照。

7 参加費用について

プログラム費：\$1800（1\$≒160 円の場合、約 29 万円）

往復航空運賃+ベトナム滞在中の宿泊費：約 25 万円

現在のレートですと、**上記総額 約 54 万円程度**になる見込みです。（※奨学金支給分は差し引いていません）

＊現地への送金時には送金額の5%の旅行会社代行手数料がかかります。支払い時のレートは支払いを代行する旅行会社規定の為替レートとなります。（実際の為替レートより高くなります。）

＊プログラム費には、マラヤ大学夏季短期プログラム中の宿泊費、朝食、昼食、afternoon スナックを含みます。

＊交通費、大学指定危機管理サービス+海外旅行保険（約 1 万 5 千円）、パスポート取得・更新費用、航空機内への超過手荷物持ち込み費用（該当の場合）、個人的なお小遣いは含まれていません。

8 申込について

- （1）申込締切：~~2025年5月8日（木）~~ **2025年5月19日（月）午後5時**
- （2）申込条件：学部2年生以上で奨学金支給要件を満たす者
- （3）申込書類：夏季短期留学参加承諾書（本人・保護者用、指導教員用）、パスポートのコピー（取得済みの方）、成績通知書、家計支持者の源泉徴収票（前年分）
- （4）申込方法：オンラインフォームより申込書類を提出
<https://forms.office.com/r/08SAJHNC0i>
- （5）用紙配布：国際連携推進機構 HP よりダウンロードしてください。
<https://www.suoic.shizuoka.ac.jp/student/summer-short-term/>
- （6）支払い：参加費用の支払いについては渡航前説明会でご案内します。

9 渡航前説明会

参加に必要な手続きや渡航に関する説明を行いますので、出席してください。日時、場所等は追ってお知らせします。

10 問い合わせ先

国際課（共通教育A棟・4階） TEL:054-238-4457

E-mail: outbound@adb.shizuoka.ac.jp